

令和元年度 事業報告書

社会福祉法人 西伊豆町社会福祉協議会

令和元年度 事業報告

【総 括】

令和元年度事業計画に基づき、正規職員１名を採用し、地域包括支援センターに配属した。正規職員１名を社会福祉協議会事務局に人事異動し、法人体制の基盤強化、諸事業への即応体制を整えた。

西伊豆町より事業受託した「生活支援体制整備事業」は、具体的な支援内容の検討を進めるため、買物、外出に関するアンケート調査を行い、試行的にパン製造業者による移動販売を実施した。

地域包括支援センターが所管する「地域活動者連絡会」は、活動の情報共有、連携を図るため、構成団体の代表者を役員として組織化した。

昨年度に引き続き、家庭裁判所、弁護士等と連携し、「成年後見制度」など法的根拠による支援の充実を図るとともに、介護職員や住民に向けた「認知症ＶＲ体験会」など認知症への理解を促す事業を実施した。

介護予防事業は「いきがいデイサービス」、「頭の健康教室」、「転倒予防教室」の既存事業の継続、地域リハビリテーション連絡会による「ラジオ体操」の普及状況や効果の検証を行った。

【重点目標】 （令和元年度事業計画より）

１ 地域福祉活動の充実

(１) 地域福祉関係者と協力し、地域福祉活動の推進と人材の育成に努めた。

（主な事業と評価）

事業名	評 価
夏休み中学生ボランティア体験活動 福祉教育の推進	福祉教育により得た知識、体験に基づき、福祉施設等でボランティア活動を行った。
成年後見事業・市民後見人養成講座 （賀茂圏域社協の共催）	制度の利用促進のため、受講対象者を推薦し、市民後見人候補者を養成した。
認知症普及啓発研修会 認知症ＶＲ体験会（包括）	認知症についての理解を深め、地域住民で支えるための研修を行った。
地域活動者連絡会（包括）	サロン運営やボランティアなど、地域で活動する団体、個人が連携し住民支援を協議した。

２ 介護予防事業の充実

(１) 健康で充実した暮らしが継続できるよう、介護予防事業を推進する。

（主な事業と評価）

事業名	評 価
生きがいデイサービス事業	高齢者の生きがいづくりと介護予防を目的に実施した。
通所型介護予防事業 「運動機能向上教室」	理学療法士により、転倒予防、運動機能の向上を目的とした運動療法を実施した。
通所型介護予防事業 「頭の健康倶楽部」	物忘れ等不安を感じている方を対象に、認知症予防を目的に開催した。

3 権利擁護体制の整備

(1) 日常生活で必要となる支援が実施できるよう、体制を整備した。

(主な事業と評価)

事業名	評 価
生活困窮者自立支援事業	多機関協働により、相談援助、福祉サービス利用援助、財産管理などの支援を行った。
よりそい法律相談	
日常生活自立支援事業	
法人後見事業	

【実施事業】

1 社会福祉協議会の基盤強化

(1) 組織の強化

管理統制（ガバナンス）強化のため、理事会、評議員会等を法令に基づき実施した。

[理事会の開催]

会議名/開催日	出席者数	主な議題
第1回理事会/ 令和元年5月31日	理事 11名 監事 2名	平成30年度事業報告・収支決算 令和元年度補正予算 他
第2回理事会/ 令和元年7月4日	理事 11名 監事 2名	正副会長の選任 評議員選定委員の選任
第3回理事会/ 令和元年9月20日	理事 11名 監事 2名	社会福祉大会・ふれあい広場の開催 社協会費の集金・共同募金の実施 他
第4回理事会/ 令和2年3月23日 (理事会決議省略)	同意者 理事 13名 監事 2名	令和元年度補正予算 令和2年度事業計画・収支予算 他

[評議員会の開催]

会議名/開催日	出席者数	主な議題
定時評議員会/ 令和元年6月20日	評議員 22名 会長、監事 2名	平成30年度事業報告・収支決算 令和元年度補正予算 他
第1回評議員会/ 令和元年9月24日	評議員 22名 会長	社会福祉大会・ふれあい広場の開催 社協会費の集金・共同募金の実施 他
第2回評議員会/ 令和2年3月23日 (評議員会決議省略)	同意者 評議員 27名	令和元年度補正予算 令和2年度事業計画・収支予算 他

[監査等の実施]

監査・検査名/実施日	出席者数	監査・検査内容
町社協監事監査/ 令和元年5月23日	町社協監事 2名 会長、職員 2名	法人管理、運営状況、経理処理、 決算内容 他
町財政支援団体監査/ 令和元年6月26日	町社協監事 2名 会長、職員 2名	運営状況、補助金等の執行状況 他
町社協定期監査/ 令和2年2月5日	町社協監事 2名 職員 2名	法人管理、運営状況、経理処理 他

[評議員の選定]

会議名/開催日	出席者数	主な議題
評議員選定委員会/ 令和元年6月18日	委員3名	評議員16名の選任

(2) 新規正規職員の採用

正規職員1名を採用し、令和元年1月1日より配属した。

氏名(年齢)	配属先	資格・職務
渡辺 勝夫(49)	地域包括支援センターにしいず	社会福祉士

(3) 福祉人材の養成・確保 【重点目標】1のとおり

(4) 財源基盤の強化

会費・寄付金について、適正な収受を行うため集金方法等を検討し実施した。

[会費額]

区 分	世帯・件数	金 額
普通会費	2,767 世帯	1,383,500 円
賛助会費(法人・個人)	93 件	369,000 円
合計額		1,752,500 円

[寄付額]

区 分	件 数	金 額
一般寄付	16 件	371,442 円
物品寄付	車椅子 1 件	現金換算 34,000 円
合計額	17 件	405,442 円

(5) 役職員研修

静岡県社会福祉協議会等の研修へ積極的に参加し、役職員の資質向上に努めた。

[主な研修内容]

研修名/開催日	出席者	場 所	主催者
市町社協監事研修/ 平成31年4月17日	監事2名	静岡市産学交流センター	県社協
成年後見制度利用促進研修 令和元年9月4日	成年後見支援員	開国下田みなと	静岡県 県社協
ミニティーサークル-か-養成研修 令和元年9月26日	地域福祉主任	総合社会福祉会館 (シズウェル)	県社協
法人役員・施設長セミナー 令和元年11月6日	会長 事務局長	開国下田みなと	県社協
市町社協決算実務研修会 令和2年2月17日~18日	総務主任	総合社会福祉会館 (シズウェル)	県社協
地域包括支援センター職員研修 令和2年2月25日	地域包括職員 社協職員 他	町福祉センター	町包括

[内部（伝達）研修・会議]

開催日	会議名	参加者	主催者
毎週火曜日	ケアマネ会議	ケアマネ4名	町社協
月1回	ホームヘルパー会議	訪問介護員	町社協

2 広報・啓発活動の推進

(1) 広報誌の発行

令和元年度については未発行であった。

(2) ホームページによる周知

ホームページ（<http://www.shakyo.or.jp/hp/1013/>）を活用し、現況報告書や社協だよりを掲載し、法人の財務状況、事業の周知や報告をした。

(3) 第15回西伊豆町社会福祉大会

住民相互の助け合いによる地域福祉の向上を図るため、決意を新たにする機会として開催した。

開催日 令和元年10月20日（日）13時10分から

会 場 西伊豆町中央公民館

表 彰 社会福祉功労表彰 民生委員3名、保護司1名、ボランティア7名

講 演 「家族 ～夫婦円満・子ども・健康～」

講 師 鎌倉女子大学教授/医学博士 木下 博勝 氏

来場者 約160人

(4) 第15回西伊豆町ふれあい広場

福祉関係団体との連携や世代間交流により、多くの方に福祉活動の理解と参加を促す目的で開催した。

開催日 令和元年11月23日（土）10時から

会 場 西伊豆町役場駐車場・西伊豆町福祉センター等

来場者 約550人

3 福祉相談事業

(1) 日常生活自立支援事業（静岡県社会福祉協議会・委託事業）

高齢者、障がい者等判断能力が低下している方に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの支援を行った。

利用者数	利用回数	支援内容
1名	18回	生活費の出金、手続き等の補助

(2) 成年後見事業（西伊豆町・委託事業）

法人が法定後見人等となって、本人の権利や財産を保護し生活を支援する。

新規受任者数	類型	登記年月日	受任者累計
1名	後見	令和元年7月8日	後見2名、補佐0名、補助0名

(3) 地域生活支援センター巡回相談（こころの健康相談）

精神保健福祉士による専門相談を実施した。

回 数	相談件数
10 回	6 件

(4) 善意銀行（町社協・緊急小口貸付）

緊急、一時的に必要とされる生活費の貸付けを行った。

貸付件数	貸付金額	償還件数	償還金額
延べ 18 件	438,780 円	28 件	294,512 円

(5) 生活福祉資金貸付制度（静岡県社会福祉協議会・委託事業）

障害者・低所得世帯等の相談受付、申請手続きの支援等を行った。

既貸付	新規貸付	償還完了	貸付元金	償還残額
3 件	1 件	0 件	2,740,000 円	1,773,540 円

(6) 生活困窮者自立支援事業（静岡県・委託事業）

① 自立相談支援事業

生活困窮者の相談に広く対応し、生活及び就労等に関する問題の解決を図るための支援並びに、各種支援制度の利用について関係機関との連絡・調整を行った。

相談件数	支援プラン作成数	就労者数
18 件	4 件	3 件

② 学習支援事業「こども学習アシスト教室・まなびば」

勉強の仕方、子供の居場所づくりを図るため、学習支援員（元教員）や協力員（主任児童委員）、ボランティアの協力により開催した。

期 間	場 所	回 数	利用者数
平成 31 年 4 月 17 日 ～令和 2 年 3 月 31 日	西伊豆町賀茂健康センター	46 回	延べ 559 人

③ 家計相談支援事業

生活困窮者が自分の家計を理解し、管理するという意識を高め、課題の把握・整理するための支援を行う。

相談件数	支援プラン作成数
2 件	3 件

4 地域福祉活動推進事業

(1) ボランティア活動の推進

ボランティア団体の相談に応じるとともにボランティア活動保険の助成をした。

加入者数	助成金額
325 人	137,100 円

(2) 西伊豆町災害ボランティアコーディネーター連絡会との連携
災害ボランティアコーディネーター連絡会と連携し防災活動や訓練に協力した。

開催日	事業名	会場・場所
令和元年4月13日	心肺蘇生AED講習	福祉センター
5月19日	令和元年度総会 講演会「三陸津波から、西伊豆での 津波避難を考える」	西伊豆町中央公民館
7月27日	研修会「過去の豪雨災害から地域を 知ろう！」	住民防災センター
9月14日	台風第15号災害 災害ボランティア支援活動	東伊豆町
10月13日	災害ボランティア本部立上げ	安良里高齢者センタ ー
10月13日～14日	台風第19号災害 災害ボランティア支援活動	安良里地区4軒
11月23日	ふれあい広場餅つき大会	西伊豆町役場前駐車 場
令和2年 1月18日～19日	賀茂圏域災害VC養成講座 (VC:災害ボランティアコーディネーター)	下田総合庁舎
令和2年 2月21日～22日	静岡県災害ボランティアによる救 援活動図上研修	常葉大学 静岡草薙キャンパス

(3) 生活支援体制整備事業（西伊豆町・委託事業）
業務委託実施要領に基づき、下記のとおり実施した。

① 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置

氏 名	職 名	配置日
山本 浩司	西伊豆町社会福祉協議会 事務局長	平成31年4月1日から 令和元年12月31日
藪田 栄和	西伊豆町社会福祉協議会 地域福祉主任	令和2年1月1日から 令和2年3月31日

② 協議体等の設置、運営

I 協議体「たすけ[♡]西伊豆」

期 日/場 所	協議事項等	出席者
平成31年4月22日	(1) 今年度の計画について	7名
賀茂健康センター	(2) アンケートの実施について	
令和元年6月21日	(1) アンケートの実施について	6名
賀茂健康センター	(2) 視察研修について	
令和2年2月7日	(1) 居場所づくり応援セミナーについて	6名
賀茂健康センター	(2) 視察研修について	
	(3) アンケートの実施について	

③ 関係者のネットワーク化

事業名/期 日	内 容
社会福祉法人連携協議	社会福祉法人等のネットワーク化による協働推進事業 担当者会議（県社協主催）、「地域における公益的な取組」について、各社会福祉法人と意見交換を行った。
令和元年5月9日	
社会福祉法人協働会議	小規模社会福祉法人の連携による地域貢献について （下田市社協主催）、賀茂管内社会福祉法人の代表者が、各町に分かれ地域貢献のグループワークを行った。
令和元年7月31日	

④ 目指す地域の姿・方針の共有、意識の統一

事業名/期 日	内 容
移動販売等の調査	移動パン販売の利用者アンケート(宇久須浜・神田) 利用の感想、食生活、買物についての調査を行った。
令和2年1月から3月	
外出・買物に関する調査	65歳以上の男女500人を対象に、外出や買物に関するアンケート調査を行った。
令和2年2月から3月	

(4) 福祉団体等の活動支援

福祉団体等の主体的な活動を促進するため運営及び事務等の支援を行った。

5 児童福祉推進事業

(1) 夏休み中学生ボランティア体験活動

中学生が夏休み期間中にボランティア体験活動ができるように教育委員会と連携し活動先の紹介や募集を行った。

受入れ施設数	12 施設	延べ活動者数	124 名
--------	-------	--------	-------

(2) 福祉教育の推進

学校の要請により職員の派遣または生徒の受入れを行い、福祉教育の推進に努めた。

開催日	内 容	対象者
令和元年 6月17日	ふれあい交流受入調整	賀茂中全生徒
6月28日	福祉について	賀茂中1年生
10月 3日	福祉体験学習	賀茂中1年生

(3) 小・中学生交流事業「寺子屋」

夏休み期間、中学生が小学生に勉強を教える他レクリエーションなど交流を図った。

開催日	場 所	参加人数
令和元年7月30日、31日 8月1日、2日、5日、6日	住民防災センター	中学生延べ26名 小学生延べ84名

(4) 子育て支援事業

① 子育て講座「親子ふれあい遊び」

コロナウィルス感染防止のため、中止とした。

開催日	場 所	参加者数
令和 2 年 2 月 29 日	西伊豆町中央公民館	

② 節分祝い

各幼稚園で、社協役員と豆まきを行った。

開催日	場 所
令和 2 年 2 月 3 日	町内幼稚園及び保育園

(5) ひとり親世帯外出支援事業（新規事業）

① シングルペアレント応援事業

台風 19 号の接近により中止した。

開催日	場 所
令和元年 10 月 12 日	伊豆アニマルキングダム

(6) 子供の日等の支援事業（西伊豆町・委託事業）

各地区で実施される子供の日、七五三祝い事業の賄い費を交付した。

交付日	事業名	対象者数	実績額
平成 31 年 4 月 26 日	子供の日祝い事業	313 人	469,500 円
令和元年 11 月 1 日	七五三祝い事業	24 人	36,000 円

6 高齢者福祉推進事業

(1) 高齢者生きがい活動事業（西伊豆町・委託事業）

開催日	事業名	場 所
令和元年 6 月 28 日	輪投げ大会	健康増進センター
10 月 17 日	ゲートボール大会	旧田子中グラウンド
10 月 21 日	高齢者スポーツ大会	健康増進センター

7 介護予防・在宅福祉推進事業

(1) 福祉車両等の貸出事業

緊急、一時的に車椅子搭載車両等が必要になった場合の貸出しを行った。

種 別	貸出回数
福祉車両（車椅子搭載車両）	30 回
車椅子	42 回
介護ベッド	1 回
ポータブルトイレ	8 回

(2) 生きがいデイサービス事業（西伊豆町・委託事業）

高齢者の生きがいづくりと介護予防を目的に実施した。

期 間	回 数	延べ利用人員
平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月	200 回	2,445 人

(3) 通所型介護予防事業「運動機能向上教室」(西伊豆町・委託事業)

理学療法士が個々の運動メニューを指導し、高齢者の転倒予防を目的に開催した。

期 間	回 数	延べ利用人員
第1クール(7月8日) ～第3クール(3月16日)	17回	290人
フォローアップ教室	2回	36人

(4) 通所型介護予防事業「頭の健康倶楽部」(西伊豆町・委託事業)

物忘れ等不安を感じている方を対象に、認知症予防を目的に開催した。

期 間	回 数	延べ利用人員
第1クール(7月10日) ～第2クール(12月11日)	12回	106人

(5) 地区サロンの開催協力「ウェルシアサロン」

ウェルシア西伊豆仁科店のカフェスペースを利用し、近隣の方々が集うサロンの開催に協力した。

開催回数	内 容
9回	健康体操、レクリエーションなど

8 共同募金運動の推進

(1) 赤い羽根共同募金及び歳末助け合い募金の実施

共同募金運営委員会を設置し、赤い羽根共同募金運動及び歳末助け合い募金運動を推進、地域福祉活動の貴重な財源である事を周知した。

区 分	世帯・件数	金 額
一般募金	2,779世帯	1,390,000円
特別募金・その他の募金	230件	615,719円
合計額		2,005,719円

(2) 共同募金助成事業

① 静岡県共同募金会からの助成金を受け、地域福祉事業や団体活動へ助成した。

事業名	総事業費	共同募金助成金分
福祉大会・ふれあい広場	939,289円	300,000円
各種団体活動助成(14団体)	428,014円	428,014円
福祉教育(寺子屋)	17,736円	17,736円
子育て支援(節分豆まき等)	48,654円	48,654円
合 計	1,433,693円	794,404円

② 歳末たすけあい募金配分委員会を開催し、低所得世帯、障害者世帯、施設入者等への慰問を実施した。

区 分	人 員/世 帯	配分額
町内在宅者	60人/26世帯	402,000円
施設等入所者	79人	237,000円
合 計		639,000円

9 介護保険事業

(1) 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

介護保険認定高齢者宅へホームヘルパーを派遣し、利用者本人が自分らしく在宅での生活が出来るよう支援した。

事業名		令和元年度	平成 30 年度
訪問介護	延利用者数	374 名	467 名
	事業収入	17,520,428 円	23,356,620 円
総合事業訪問介護	延利用者数	166 名	236 名
	事業収入	4,255,380 円	5,448,480 円

(2) 居宅介護支援事業（ケアプラン作成事業）

ケアマネージャーが利用者の心身の状態をアセスメントし、必要な介護保険サービスが利用できるようにケアプラン及び予防ケアプランを作成した。

事業名		令和元年度	平成 30 年度
居宅介護支援	延利用者数	1,044 名	1,042 名
	事業収入	17,097,120 円	17,133,020 円
介護予防 ケアマネジメント	延利用者数	101 名	32 名
	事業収入	405,520 円	127,600 円

10 障害福祉サービス事業

(1) 居宅介護事業

在宅で生活する障害者宅へホームヘルパーを派遣し、在宅生活を支援した。

	令和元年度	平成 30 年度
延利用者数	102 名	88 名
事業収入	5,251,210 円	4,919,640 円

11 地域包括支援センターにしいず（西伊豆町・委託事業）

(1) 総合相談支援事業

高齢者の生活・介護などの困りごとについて相談を受け、個々の高齢者にどのような支援が必要かを判断し、地域における適切なサービス、福祉・医療関係機関などにつなぐ支援を行った。

相談方法	延べ相談件数	相談内容	延べ相談件数
来 所	45 件	介護保険・介護相談	113 件
電 話	42 件	保健・福祉サービス	9 件
訪 問	61 件	虐 待	13 件
その他	15 件	権利擁護	20 件
		その他	8 件
合 計	163 件	合 計	163 件

(2) 権利擁護事業

成年後見制度など権利擁護、高齢者の虐待防止や消費者被害の相談に応じた。

相談内容	虐 待	成年後見	消費者被害	困難事例
件 数	12 件	16 件	5 件	1 件

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

包括的・継続的ケアマネジメント支援を実践するため、介護支援専門員への助言、相談に応じ、福祉・医療の関係者と連携した高齢者支援の体制を図った。

介護支援専門員への相談・助言指導 (ケアマネ)	窓 口	69 件
	電 話	5 件
	同行訪問	0 件
ケアマネ研修（更新・研修等）		9 件
地域多職種連携・地域づくり		0 件
合 計		83 件

(4) 介護予防ケアマネジメント事業

要支援１・２の方に対する「予防給付」、要介護・要支援状態になる恐れがある方に対するケアプラン（介護予防サービス・支援計画）を作成し、サービスの評価（効果測定）等を行う。

介護予防給付		介護予防ケアマネジメント給付	
直営分	委託分	直営分	委託分
601 件	616 件	51 件	83 件

(5) 一般高齢者介護予防事業

① 元気はつらつ教室

高齢者の栄養機能の維持や向上を図る複合的な事業を行った。

開催回数	場 所	内 容
8 回	月原公民館	情報共有、体操、体力測定、血圧測定 他

(6) 一般高齢者向け普及啓発事業

① 介護者の集い

介護者のストレス軽減及び情報交換の場として開催した。

開催日	場 所	参加者数	内 容
6 月 14 日	福祉センター	14 名	自宅でのケア方法（理学療法士）
10 月 23 日	福祉センター	9 名	自宅でのケア方法（安良里診療所）
11 月 25 日	熱海梅園 他	10 名	来宮神社等の散策
2 月 28 日	伊豆まつざき荘	14 名	食事会

② 介護予防教室

高齢者の健康維持及び介護予防を目的に開催した。

開催日	場 所	参加者数	内 容
5 月 23 日	寄り場まつもと	12 名	認知症と物忘れの違い
6 月 22 日	白川公民館	17 名	熱中症予防

③ 介護・健康相談会

健康維持や介護についての相談を受けた。

開催日	イベント名	場 所	参加者数	内 容
11 月 23 日	ふれあい広場	西伊豆町役場駐車場	108 名	認知症紙芝居 ブローゴルフ

④ 認知症普及啓発研修会

認知症についての理解を深め、地域で支えるための研修を行った。

開催日	研修名	場 所	参加者数
2 月 15 日	認知症VR体験会	住民防災センター	20 名

(7) 介護予防活動支援事業

① キャラバンメイト連絡会

認知症サポーター養成講座の講師となるキャラバンメイトの資質向上を図った。

開催日	内 容	場 所
10 月 9 日	ウェルカフェでの活動検討	ウェルシア西伊豆仁科店

② 高齢者サロン連絡会

各地区で実施している高齢者サロンの運営に関わる助言・指導を行った。

開催日	内 容	場 所	参加者数
4 月 26 日	活動等情報交換、助成金申請等	福祉センター	19 名

③ 介護予防リーダー連絡会（介護予防リーダー活用事業）

地域における介護予防事業の推進や活動内容の検討を行った。

月 日	場 所	参加者数	内 容
4 月 17 日	福祉センター	10 名	活動報告、活動計画、サロン 他
9 月 24 日	保健センター	6 名	災害対応研修、ボッチャ大会
9 月 28 日	大浜公民館	32 名	サロン活動者の防災対応研修

④ 地域活動者サロン（ほっこりサロン）

ウェルシア西伊豆店・ウェルカフェにて、地域活動する個人、団体との情報交換を行い、地域活動の推進を図った。

月 日	団体名	参加者数	内 容
7 月 15 日	地域活動者連絡会	10 名	活動者情報交換、レクリエーション
8 月 19 日	地域活動者連絡会	10 名	認知症の意見交換、ストレッチ体操
10 月 21 日	認知症キャラバンメイト	10 名	ふれあい広場出展打合せ
11 月 18 日	災害ボランティアネットワーク	6 名	ふれあい広場出展打合せ
12 月 16 日	大浜加まつぽっくり	8 名	サロン開催・レクリエーション
1 月 20 日	中区 DO まんクラブ	13 名	サロン開催・レクリエーション
2 月 17 日	災害ボランティアネットワーク	5 名	事業打合せ

(8) 包括的・継続的ケアマネジメント・機関連携

① 事業所連絡会

町内介護保険サービス事業所の連携及び職員の資質向上を図った。

講師：身延山大学仏教学部福祉学科 准教授 檜木 博之 氏

開催日	場 所	参加者数	内 容
6 月 21 日	保健センター	29 名	ケアマネジメントと多職種協働について

② ケアマネ研修会

地域のケアマネジャーの支援及び連携を図った。

講師：身延山大学仏教学部福祉学科 准教授 檜木 博之 氏

開催日	場 所	参加者数	内 容
8 月 26 日	保健センター	11 名	インテーク面接について
11 月 19 日	福祉センター	9 名	社会資源を活用したケアプラン

③ 地域リハビリテーション連絡会

地域におけるリハビリテーションの役割を確認し、専門職連携を図った

開催日	場 所	参加者数	内 容
4 月 23 日	福祉センター	17 名	前年度活動報告、今年度の計画策定
6 月 25 日		14 名	ラジオ体操評価、アンケート調査
9 月 10 日		15 名	アンケート調査集計結果
12 月 12 日		17 名	巡回ラジオ体操、連絡会体制
2 月 10 日		18 名	巡回ラジオ体操実行委員会

(9) 実態把握訪問

65 歳以上の独居高齢者世帯を対象とし、生活状況や身体状況を訪問調査した。

地 区	宇久須	安良里	田 子	仁 科
回 数	0	0	4	5

(10) 職員研修

専門職としての知識、技術を養うため、下記の研修を受講した。

[主な研修内容]

研修名/開催日	出席者	場 所
令和元年度地域包括支援センター職員研修 /令和元年 9 月 17 日	センター長 (社会福祉士)	静岡市
令和元年度介護保険研修会 /令和元年 12 月 21 日	看護師	静岡市
令和元年度静岡県介護予防ケアマネ外現任者研修 /令和元年 12 月 19 日～20 日	主任介護支援専門員	静岡市

※ 事業報告付属明細書

該当なし